

## 【解説①】

### ■ 第1段落

- at any other point in human history
  - 「人類の歴史上の他のどの時点よりも」。比較級+than any other 単数名詞（他のどの～よりも…だ）の応用表現です。
- does the medium we use to read affect ~
  - the medium (媒体) の後ろに関係代名詞が省略されており、we use to read が修飾しています。「私たちが読むために使う媒体は、～に影響するのか？」と訳します。

### ■ 第2段落

- whether it was at the top left or the bottom right
  - whether A or B で「AかそれともBか」。副詞節として働き、「左上だったか右下だったかに関わらず」という意味を添えています。
- 【設問(1)の解説】
  - 指示語 "This" が指す内容は、原則として直前の内容です。直前の「左手と右手でページの重みを感じる」「ページのどこに情報があつたかを無意識に記憶する」という部分をまとめます。
  - make it easier for A to do (Aが～するのをより簡単にする) という第5文型の重要構文が入試ではよく狙われます。

### ■ 第3段落

- 【設問(2)の解説】
  - 第2段落では「紙の本の利点」を述べているのに対し、第3段落からは「画面での読書の欠点」が述べられています。対比を表す U. On the other hand (他方で・これに対して) が正解となります。
- 【設問(3)の解説】
  - "skimming" の意味は、直後の文 Skimming means reading quickly to get only the main idea, rather than reading every single word carefully. に定義されています。rather than ~ (~ではなく、～よりむしろ) の意味を正確に取り、これに合致する E を選びます。

## 【解説】

### ■ 第4段落

- one click away from ~ing
  - 「1回クリックするだけ（の距離）で～できる」という意味の頻出表現です。
- 【設問(4)の解説】
  - 比較対象を明確にするための代名詞 "those" です。直前の students who read a short story on printed paper と比較されているため、those = students を指します。後ろに who が続いていることから判断できます。解答は students who（または単に students でも可ですが、条件に合わせて抜き出します。指示が2語なので students who となります）。

### ■ 第5段落

- 【設問(5)の解説】
  - 主語は動名詞句の turning off the screen and opening a paper book（画面を消して紙の本を開くこと）です。これに続く動詞が必要なので、助動詞 might + 動詞の原形 be を置きます。「（電子機器で読むよりも）より良い選択」という文脈から比較級の better が使われています。
- 【設問(6)の解説】
  - ア：第1段落の we are probably reading more words now than at any other point と矛盾するため誤り。
  - イ：第3段落の Because the text flows like a river, readers often lose their sense of place の記述と一致するため正解。
  - ウ：第3段落末尾で it is not suitable for deep, focused understanding. と否定されているため誤り。
  - エ：第4段落の研究結果（紙で読んだ学生の方がよく覚えていた）と逆のことが書かれているため誤り。